

『14年を振り返って……』

～はなみずきの開所時から、在籍している二人の職員の思い出～



はなみずきに入職してあつという間の14年でした。ここから福祉への窓が開かれ私は、多くのものを吸収し、今日の自分を作ってきたように思います。

はなみずきでは基本方針に人材の育成があります。知識・技術を習得する環境が整っており、私もその後NHK 学園を経て介護福祉士国家資格取得、4年生大学通信課程修了と勉学をさせていただきました。凛として厳しかった上司、福祉への情熱の滾った先輩、優しく仲間・人生の大先輩の同居者に支えられた14年でした。

この間、職員相互の親睦と福利の増進及び教養の研修があり、職員旅行や高級料亭食事会。またボウリング大会、お花見、卓球大会等枚挙にいとまがありません。はなみずきには「よく遊び、よく学べ」の気風があるように思います。理事長の手作り料理は季節毎に幾度と無くご馳走になりました。

こうして14年に亘る人と人との繋がりが、はなみずき色の織物に織られてきました。これから先もきっと皆さんの強い絆で長く立派な織物に仕上がっていくことでしょう。錦紗のような織物になることを信じて生涯現役を貫きたいと思えます。はなみずきの一員でいられるのが私の幸せです。

(ヘルパーステーション管理者・滝口)



新緑が空の青さによく似合う季節の頃、初めて福祉の世界で仕事を始めました。ずいぶん遠い日のことですが……。

「ふまじめ介護」という在宅介護の諸々を経験した女性の方が書いた本を読みました。この「ふまじめ」介護には、いろいろな要素の意味があり著者は今まで3人の介護を経験してこれ18歳で実母を4年間、31歳で義母を3年間、そして義父を家族3人で現在進行中ということです。18歳の時のひとりぼっちの介護を読みながら胸が詰まりました。

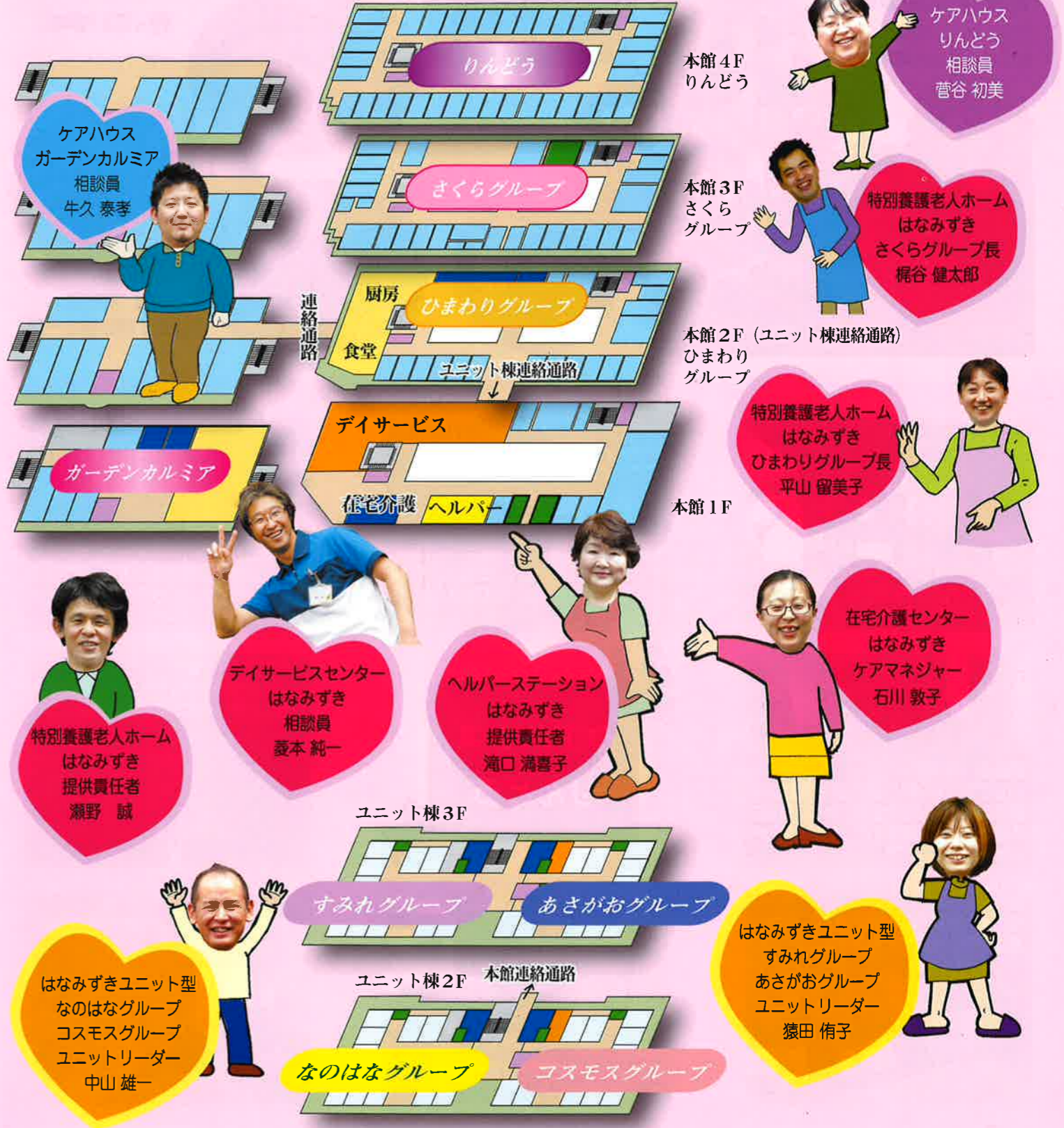
介護はみんな深刻にとらえてしまいがちです。それを笑いに変えていった方が絶対にいい。介護はいつまで続くかわからないもの。手抜きもせずひたすら一生懸命では身がもたない。決して頑張らない。介護は理屈や理論でなく手をかけるに尽きる。介護は大変、面倒、嫌だと思つた中こそ、多くの宝と智慧が詰まっているなど、違った視点の諸々を知ることが出来ました。肩が凝らず思わず笑ってしまったり、「う～んそうなのよ」と納得したり堅苦しさのない身構えずに読めた本でした。今まで、仕事に前向きにたくましく歩んでこれたのは、この本に出会えたから出来たのではと思えました。

(りんどう職員・坂下)

花ことば

元気を応援します 社会福祉法人 清明会
発行：特別養護老人ホームはなみずき
シヨートステイはなみずき
デイサービスセンターはなみずき
在宅介護支援センターはなみずき
ヘルパーステーションはなみずき
ケアハウス りんどう
ケアハウス ガーデンカルミア
八千代市高津・緑が丘地域包括支援センター
広報担当：廣瀬/菅谷 電話047-480-5050
〒276-0004 千葉県八千代市島田台998-4
構成デザイン・印刷：ケイズグッドコミュニケーションズ
ホームページ：<http://seimeikai-hanamizuki.com/> Eメール：hana-seimeikai@luc.ocn.ne.jp

特別養護老人ホームはなみずきは、ユニット型も増築し、安心して安全な老後の暮らしのお役に立ちたいと願っております。本号では、各部署の現場責任者をご紹介します。何なりとお気軽にご相談ください。



編集後記 昨年オープンしたユニット型特養も満席になり、職員も120名以上となりました。働く仲間が増えることは、嬉しい事ですね。今号では特養、ケアハウス、デイサービスセンター、ヘルパーステーションと充実した八千代市の清明会施設の案内図と各部署の責任者を掲載しました。ご来苑の際にご活用頂ければと思います。また入居者・利用者のコラムでは、各施設の皆様のこぼれ話を特集しました。4人様それぞれの人生ありですね。30歳代の私も将来、このようなお話しができるようになりたいと思います。(廣瀬)

ユニット型が、ただ今、全室入所され活気にあふれています。
お部屋の中はどう変わったでしょうね。



ユニットのコンセプトの1つ、自宅の部屋に近い空間を作ってますよね～

ホームパーティも毎月行っていますよ～。

工夫を凝らしたデザートにみなさん満点の笑顔です。



特別養護
老人ホーム
はなみずき

動物セラピーも大好評。



季節の行事も
行っています。



現在の本人

特養の入所者の遠藤寛です。
私は、ふけいに勤めていたのですが、ふけいでも婦警でなく(笑)、大阪府警です。冗談はさておき長年の勤務が認められ、天皇陛下より勲章もいただいています。大事な財物です。

現役時代は仕事人間でしたが、定年後は趣味を初めて、いろいろなところに出かけました。一つは、山登りです。今、中高年の登山は人気がありますが、この姿、様になっているでしょう。

次は、大相撲観戦にも熱中。写真は、曙・貴花田戦です。朝日新聞に好取組として掲載された写真に私が写っていました。このほか、海外旅行も行ってきました。下の写真はサンフランシスコ旅行の思い出です。



南アルプス白峰三山縦走 1993.7



カルミア最高齢の
林清志さん
96歳!!

煙草は90過ぎで止めて、病院嫌いの私です。鹿児島島生まれで、飛行機などの設計をして、内務省関係で仕事をしていました。これからも病院にはなるべく掛らないで、フワフワと毎日を過ごします☆

大の虎ファンの
カルミア・藤澤さん
から借用!
着た途端に虎ファン
になった気分だ
とか??
満足気でした。



入居者様
利用者様の
私の半生

母は強し (中西きみ様)

97歳の母ですが、寝込んだという記憶はない。まだ少し支えがあれば歩行可能な母親ですが、今年インフルエンザで10日間入院し、初めて、病に伏した母を見ました。この時ばかりは退院した後は、足腰が固まり歩行は無理かと考えました。しかし、退院して家に帰るなり、「トイレ」と言い、歩き出しました。あわてて支えてトイレに誘導した時、しっかりした感触を感じました。これだったら明日からデイサービスに行けると思い、デイサービスに電話を入れ、明日から普通に車椅子なしでOKですとお願いしました。すると信じられない様子で、「姿を拝見し、状態を見させてください。」との当然の返事でしたが、よく説明して了解を得ました。この元気の源は、母の生まれ故郷の茨城は、盆地で、夏は猛暑、冬は寒さが厳しく、雪の日光連山から吹き出しがあります。このような暑さ寒さも苦とせず、家業であります金魚、鯉の養殖の仕事を手伝い、金魚屋『キミさん』と言われて育った環境のせいもあるでしょうが、平成15年にデイサービスはなみずきを利用し始め、90歳近くから、週に5日、デイサービスへの通所は程よく体と心の刺激となり、それが母の健康維持の源のようです。

2013年 長男 70歳・記

写真は、62歳の頃、孫と遊ぶ母→



初詣
1月1日元旦!! 年の始め、近くの神社に一年の感謝を捧げたり、新年の無事と平安を祈願を参拝しました。



成田山新勝寺
外で美味しい物を食べ、成田山に参拝。まだ寒い日でしたが、お天気良くお日様ほかほか。



ドイツ村(春)
春を感じお花畑に行きました。青い空、ピンクの絨毯、花の甘い香り、景色を見ながらいつも以上に歩きました。遠くから見た時の色のコントラストが綺麗。



りんどうからの景色
りんどうの居室から見た外の景色。小雨が降ったあとの虹が綺麗に見えました。



居室
居室の雰囲気です。自分色に染め以前と変わらない生活をしています。



懇談会(年3回)
りんどうでは、年に3回入居者懇談会を開きます。みんなで生活しやすい環境にするため色々な意見をだし真剣に話し合います。



絵手紙
句の素材を選び、言葉を選び、小さい紙面に思いを描いて行きます。



外食会
話題の店や評判の店を食べ歩きするのは、楽しいですよ。

ケアハウス
りんどう



この季節はもつぱら花見にお出かけ。
 毎年の千鳥ヶ淵や苑内の桜に感激。(写真左)
 カルミアの前も桜の名所(?)。
 ポカポカ。春の陽射しに眠くなる～(写真右)

ケアハウス ガーデン カルミア

昨年も暑い日が続いて柏高島屋へ行き
 天然かき氷を食べに!(写真右)
 ボランティアで
 子リの方クロリコさんが来苑!(写真左)



敬老会では八千代高校の「鼓組」さんが来苑!
 圧倒的な迫力に感動しました!(写真右)
 何歳になっても勝負魂は忘れません! ケアハウス
 対抗大運動会! 今年はカルミアの勝利!(写真左)

初めて夜の羽田空港へ!
 この年で夜のドライブに行けるなんて!(写真右)
 忘年会といえば
 お酒! 昼間から大宴会をしました!(写真左)

1月 初詣 今年は何西の阿夫利神社(神主さんによりお祓い)と多古の日本寺に参拝



↓ 福笑うまく出来たかな?!



2月 節分 かわいい鬼ですね



↓ バレンタインデーのチョコ作り



3月 ひな祭り ひな壇の前ですまし顔



3月 花見 今年は何桜が早く咲きましたね。
 色の濃い桜は何津桜、薄い桜は何ソメイヨシノ



4月 イチゴパフェ作り
 美味しく頂きました。

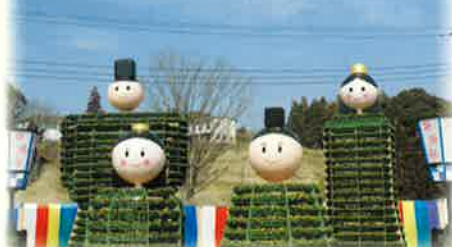


5月 春の遠出 東松戸ゆいの花公園を
 散策。春～夏花が満開。笑顔も満開!



デイサービス センター はなみずき

何西のピック雛人形見物ドライブ
 6メートルもあるそうです。



社会福祉法人清明会 平成 24 年度決算報告

(自) 平成 24 年 4 月 1 日～ (至) 平成 25 年 3 月 31 日 (単位: 円)

事業活動収支計算書

平成 25 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

区 分	本年度決算額
事業活動収入計	1,178,137,140
事業活動支出計	1,094,504,501
事業活動収支差額	83,632,639
事業活動外収入計	26,222,604
事業活動外支出計	27,471,729
事業活動外収支差額	△1,249,125
経常収支差額	82,383,514
特別収入計	164,070,000
特別支出計	162,920,021
特別収支差額	1,149,979
当期活動収支差額	83,533,493
前期繰越活動収支差額	788,213,334
当期末繰越活動収支差額	871,746,827
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	9,000,000
次期繰越活動収支差額	862,746,827

資金収支計算書

平成 25 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

勘定科目	本年度決算額
経常収入計	1,107,961,183
経常支出計	1,007,530,593
経常活動資金収支差額	100,430,590
施設設備等収入計	164,070,000
施設設備等支出計	446,894,736
施設設備等資金収支差額	△282,824,736
財務収入計	270,698,000
財務支出計	68,485,535
財務活動収支差額	202,212,465
当期資金収支差額合計	19,818,319
前期末支払資金残高	449,498,369
当期末支払資金残高	469,316,688

貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
流動資産	523,446,372	流動負債	54,129,684
現金預金	388,962,180	未払金	35,647,077
未収金	127,918,928	預り金	7,281,017
貯蔵品	1,599,422	前受金	11,201,590
立替金	222,086		
前払金	4,713,756		
仮払金	30,000		
固定資産	3,489,465,423	固定負債	462,662,930
固定資産(基本財産)	3,082,523,091	長期設備資金借入金	361,250,000
建物	2,567,583,217	長期預り金	39,100,000
土地	514,939,874	共助会退職給与引当金	37,169,930
		他会計区分長期借入金	25,143,000
		その他の固定負債	0
その他の固定資産	406,942,332	負債の合計	516,792,614
建物	0		
構築物	59,729,037	純資産の部	
機械及び装置	36,418,254	期本金	605,123,647
車輛運搬具	13,885,717	国庫補助金等特別積立金	1,865,348,707
器具及び備品	28,612,067	その他の積立金	162,900,000
建設仮勘定	0	次期繰越活動収支差額	862,746,827
権利	3,753,307	(内当期活動収支差額)	83,533,493
他会計区分長期貸付金	25,143,000	純資産の部合計	3,496,119,181
積立預金	162,900,000	負債及び純資産の部合計	4,012,911,795
その他の固定資産	76,500,950		
資産の部合計	4,012,911,795		

ボランティアの皆さん、これからもよろしく!

平成 25 年 3 月 10 日ボランティアさんにお集まりいただき、懇親会を行いました。
いつも来苑して下さるボランティアさんに感謝とお礼をすると共に、ボランティアさんの皆様の慰労を兼ねて多くの方に参加して頂いております。今年も、職員も混ざって歓談、食事をし、餅つきをし、それぞれの演芸を披露し合い、終わりに感謝状をお渡ししました!
他にも当法人に関わって頂いているボランティアの皆様、この場をお借りして、お礼を申し上げますと共に今後もご協力お願い致します!



ご支援ありがとうございます

24 年度、日本財団の助成をいただき、施設車両を購入することができました。

『在宅介護支援センターはなみずき』で大切に活用させていただきます。



表紙写真、『あさがお』の花言葉

今号は、ユニットグループ名のひとつ「あさがお」の花言葉をご紹介します。日本へは、奈良時代もしくは平安時代に、薬用として渡来したとされ、現在も、漢方薬として使われているそうです。江戸時代にブームが起こり、品種改良・交配が進んで、多種多様な品種が作り出されました。原種の花色は、薄い青色とされ小学生の頃に、栽培した思い出があります。夏には、緑のカーテンでエコな涼しげな花を愛でるのも良い物です。